



JAPAN
TRANSPORT
SERVICE WORKERS
UNION'S

JTSU(日本輸送サービス労働組合連合会)が 第26回参議院議員通常選挙推薦候補者を決定!

3月14日、JTSUは青木愛さん(立憲民主党・現参議院議員)と政策協定確認書を締結しました。青木愛さんは第26回参議院議員通常選挙に立候補を予定しており、JTSUは青木愛さんを推薦することを決定しました。

日本輸送サービス労働組合連合会(JTSU)は
第26回参議院議員選挙で
青木愛氏を**推薦**します!
(立憲民主党)



<第26回参議院議員選挙スローガン>

- (1) 社会生活の転換に伴い、平和思考から国際安全保障を考え日本国憲法を不断的努力によって守り抜こう!
- (2) コロナ禍の困窮した社会生活を契機に、消費税の一時停止と社会保障制度の確立を目指そう!
- (3) 世界のエネルギー政策大転換に伴い、日本政府の原発依存を克服し「再生可能エネルギー」への転換を目指そう!
- (4) 鉄道開業150年、分割民営化から35年、コロナパンデミックとあらゆる紛争を乗り越え、公共交通を未来に残そう!
- (5) エッセンシャルワーカーの価値向上を目指し、貧困と差別のない社会を目指そう!

青木愛さんは現職の参議院議員であり、3月2日の参議院予算委員会では、私たちJR東日本で働く労働者が置かれている環境や、顧客軽視の経営姿勢を明らかにし「2050年カーボンニュートラル」実現のための鉄道の意義について質問を行いました。答弁に立った斎藤国土交通大臣は「鉄道事業者と沿線地域が協力・協働しつつ、利用者にとって利便性と持続性がより高い地域公共交通を再構築していくための環境を早期に整える必要がある」と答弁しています。

私たちの課題を解決するために、

国政の場で奮闘する議員を送り出そう!



次に、JR、現場で働く方からの声を述べさせていただきます。

質問の様子は、
JTSUtube Vol.19を
ご覧ください⇒

